

2021年9月

お客様 各位

株式会社フィリップス・ジャパン
東京都港区港南 2-13-37 フィリップスビル
スリープ & レスピラトリーケア事業部 マーケティング部

ドリームステーションシリーズ 改善品の品質に関するご案内

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ご使用頂いています弊社製品の品質問題により、多大なるご心配ならびにご迷惑をおかけしておりますことを、心より深くお詫び申し上げます。

この度、ドリームステーション CPAP 装置に関しまして改善品の出荷が開始されましたことをご案内申し上げます。ご提供までに時間を要しましたことを深くお詫び申し上げます。改善品は問題を生じる可能性が否定できなかったポリウレタン素材の防音発泡体からシリコン素材へと変更させて頂くことで、劣化に伴う粒子の問題、ならびに化学物質の排出を改善しております。なお、改善品の防音発泡体の機器内部の写真を別紙に添付いたします。

改善品として出荷いたします製品は、改善部品およびシステム全体の設計について、最新の国際的な評価基準に則った検証試験を行い、適切な使用環境における安全性と有効性を十分に確認しております。また、旧部品による粒子等の残留を排除するため、空気流路の部品はすべて新しいものに交換しております。

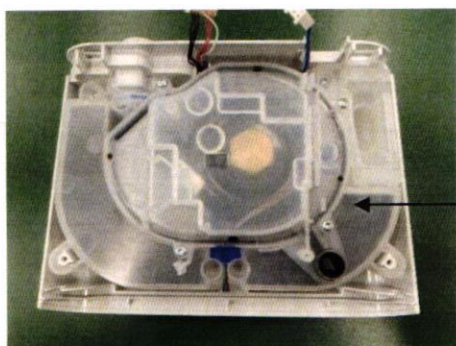
今回の防音発泡体の素材変更に伴い、静音性の仕様に軽微な変更が御座いますので、別紙をご参照願います。なお、その他、アルゴリズム・圧力精度等の仕様には変更は御座いません。

ご使用者の皆様にも一日でも早く改善品をお届け出来るように努めて参りますが、ご使用者の方が多いため交換まで時間を要する事が想定されます。改善品の交換準備が出来ましたら改めてご案内申し上げます。

敬具

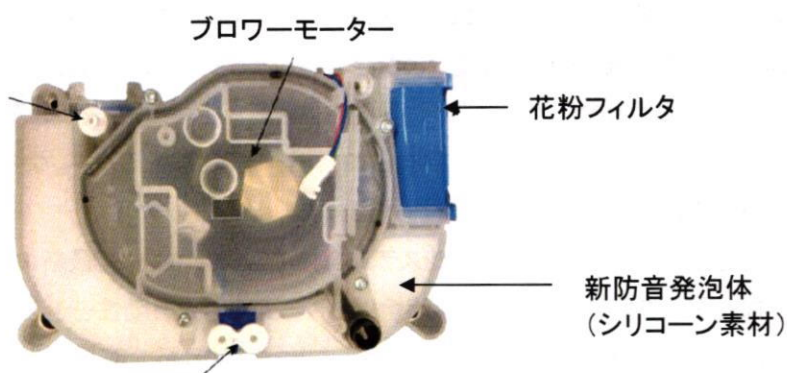


【内部構造:ドリームステーションの場合】



旧防音発泡体
(ポリウレタン素材)

未改善品



改善品

上記、白い部分が新素材(シリコン)の防音発泡体となります。なお、旧部品による粒子等の残留を排除するため、ブLOWERモーター含め、空気流路の部品はすべて新しいものに交換しております。

【静音】

	旧防音発泡体	新防音発泡体
A 加重放射音圧レベル	装置: 25.8 dB (A) 加温加湿器を備えた装置: 27.9 dB (A)	装置: 27 dB (A) 加温加湿器を備えた装置: 29 dB (A)
A 加重音圧レベル	装置: 33.8 dB (A) 加温加湿器を備えた装置: 35.9 dB (A)	装置: 35 dB (A) 加温加湿器を備えた装置: 37 dB (A)

各音圧レベルは 2 dB の誤差範囲を含みます。